

コミュニティー・FM 放送事業、事業者との協議状況と今後の予定

企画経営部 広報課
情報政策課

1 事業者との協議状況

コミュニティー・FM 放送事業について、令和4年度事業検証の結果、「市広報番組で扱う内容について、SNS などを活用したより効果的な手段を検討する。(中略)コミュニティーFMの強みを生かした地域密着の情報発信、市民参加型の番組や企画において担ってきた役割を踏まえて、市民と市をつなぐ、より効果的なメディアへの転換について、一定の期間を区切り市と同局が丁寧に協議を行う。」と示されたことを受け、以下のとおり協議を行っている。

令和5年5月16日 エフエム宝塚の新たな業務として動画制作を行う可能性について、同社と広報課が協議。

令和5年8月24日 エフエム宝塚と情報政策課、広報課、総合防災課が出席する関係課連絡会議において、同社から令和4年度決算、令和5年度事業計画及び経営状況の見通し等を聞き取るとともに、事業検証結果を踏まえて、今後の利益を上げられるよう事業計画を立ててもらいたい旨意見を伝えた。

令和5年10月18日 今後の市広報番組の内容や放送時間等について、エフエム宝塚と広報課が協議。

令和6年1月15日 令和6年度の市広報番組の内容について、エフエム宝塚と広報課が協議。

令和6年2月15日 事業検証で示されている方向性、令和6年度及び令和7年度以降の委託料等について、エフエム宝塚と企画経営部長、経営改革推進担当部長、広報課が協議。

2 今後の予定

引き続きエフエム宝塚との協議を行い、令和7年度以降の委託料と、「より効果的なメディアへの転換」について、令和6年度中に方向性を確認する予定。